



INDB 発行市場レポート

～2021年度上半期～(抜粋版)

2021年10月27日

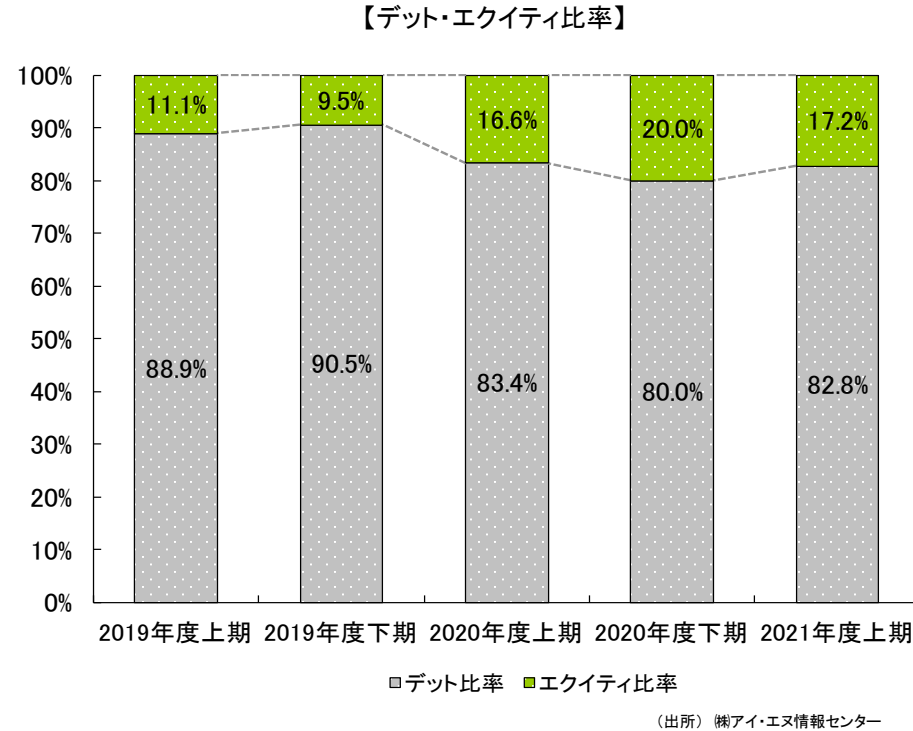
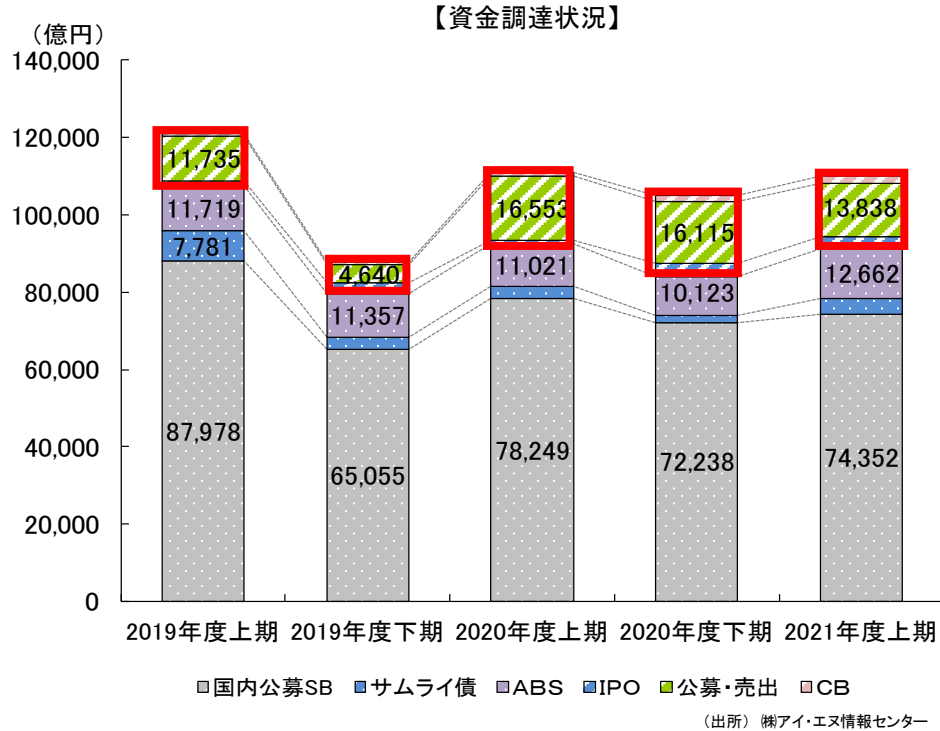
PRONEXUS
GROUP



株式会社 アイ・エヌ情報センター
I - N INFORMATION SYSTEMS, LTD.



1-1. 資本市場における資金調達状況(財投機関債を除く)



・資金調達状況は、前年度同期比897億円減の11兆25億円となり、3期連続10兆円を超えました。

(参考 2020年度上期:11兆922億円/2020年度下期:10兆5,000億円)

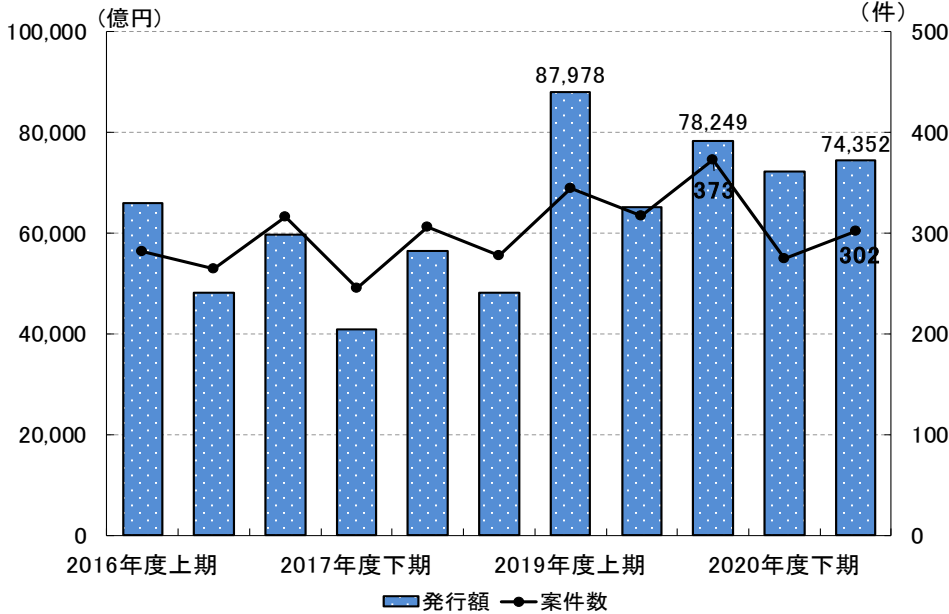
・デット・エクイティ比率は、デット82.8%、エクイティ17.2%となりました。

・国内公募SBは、7兆4,352億円となり、3期連続7兆円を超えました。(参考 2020年度上期:7兆8,249億円/2020年度下期:7兆2,238億円)

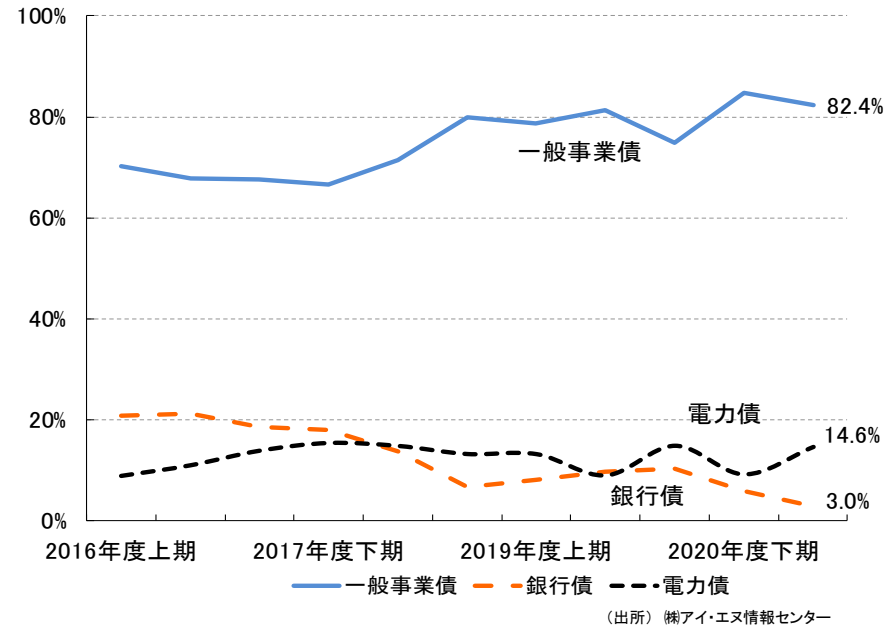
※【資金調達状況】の赤枠は、エクイティをあらわしています。

2. 普通社債（1）発行額

【2016年度上半期～2021年度上半期 発行額・案件数】



【2016年度上半期～2021年度上半期 業種別発行シェア】



- ・普通社債の発行額は、前年度同期比5.0%減の7兆4,352億円となりました。案件数は、前年度より71件減の302件となりました。
- ・一般事業債発行額は、前年度同期比4.7%増の6兆1,277億円となり、2期連続6兆円を超えました。(参考 2020年度下期:6兆1,283億円)
- ・銀行債の発行額は、前年度同期比72.8%減の2,200億円となりました。
- ・電力債の発行額は、前年度同期比6.5%減の1兆875億円となりました。

2. 普通社債（2）業種別／発行体別ランキング

【2021年度上半期 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	発行額 (億円)	シェア
1 (1)	その他	16,136	21.7%
2 (9)	情報・通信業	12,000	16.1%
3 (2)	電気・ガス業	7,675	10.3%
4 (4)	その他金融業	7,150	9.6%
5 (5)	陸運業	6,650	8.9%
6 (18)	証券・商品先物取引業	4,601	6.2%
7 (23)	石油・石炭製品	3,400	4.6%
8 (7)	銀行業	2,200	3.0%
9 (16)	卸売業	1,900	2.6%
10 (13)	化学	1,650	2.2%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

※業種は、東証33分類。
※業種「その他」の内訳

日鉄興和不動産(2973)、中央日本土地建物グループ(2988)、JA三井リース(7174)、
日本住宅ローン(7913)、日産フィナンシャルサービス(8434)、ホンダファイナンス(8461)、
東京電力パワーグリッド(9518)、東京電力リニューアブルパワー(9521)、投資法人23社、
政府関連機関(高速道路3社、新関西国際空港、成田国際空港、横浜高速鉄道)

【2021年度上半期 発行体別ランキング】

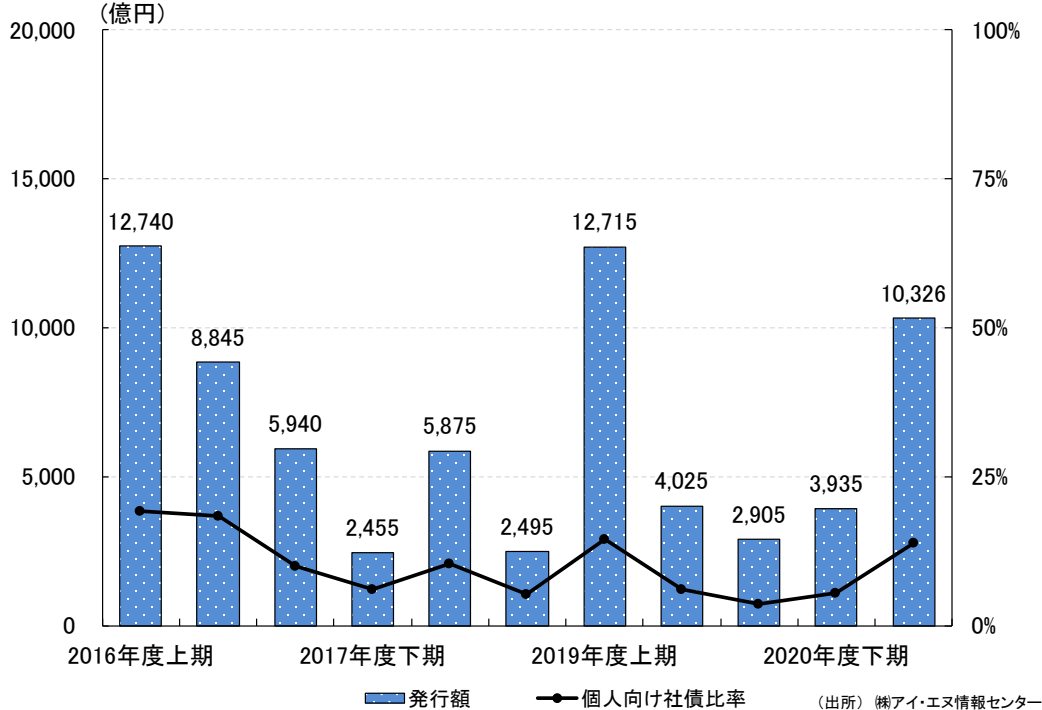
順位 (前期)	コード	発行体	案件数	発行額 (億円)	シェア
1 (10)	9984	ソフトバンクグループ	3	9,050	12.2%
2 (12)	9518	東京電力パワーグリッド	5	4,500	6.1%
3 -	8604	野村ホールディングス	2	3,450	4.6%
4 -	1289	中日本高速道路	4	3,050	4.1%
5 (80)	5020	ENEOSホールディングス	3	3,000	4.0%
5 (6)	9020	東日本旅客鉄道	12	3,000	4.0%
7 -	1290	西日本高速道路	3	2,300	3.1%
7 -	1288	東日本高速道路	7	2,300	3.1%
9 (31)	9506	東北電力	8	1,750	2.4%
10 (49)	9021	西日本旅客鉄道	7	1,600	2.2%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、東京電力パワーグリッド、高速道路3社等の発行により、その他が1兆6,136億円で1位となりました。
- ・上位5業種の発行総額全体に占める割合は66.7%となり、上位10業種では85.2%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、ソフトバンクグループが9,050億円(12.2%)の劣後特約付社債発行で1位となりました。

2. 普通社債(6)個人向け社債 発行額／発行体別ランキング

【2016年度上半期～2021年度上半期 発行額・個人向け社債比率】



【2021年度上半期 発行体別ランキング 上位5社】

順位(前期)	コード	発行体	発行額(億円)	シェア
1 -	9984	ソフトバンクグループ	8,550	82.8%
2 -	8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,300	12.6%
3 -	8591	オリックス	200	1.9%
4 (8)	9507	四国電力	125	1.2%
5 -	8804	東京建物	100	1.0%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度上半期 主幹事ランキング 上位5社】

順位(前期)	主幹事会社	関与額(億円)	シェア
1 (4)	三菱UFJモルガン・スタンレー	2,695	26.2%
2 (3)	大和	2,253	21.9%
3 (2)	SMBC日興	1,999	19.5%
4 (1)	みずほ	1,980	19.3%
5 -	SBI	729	7.1%

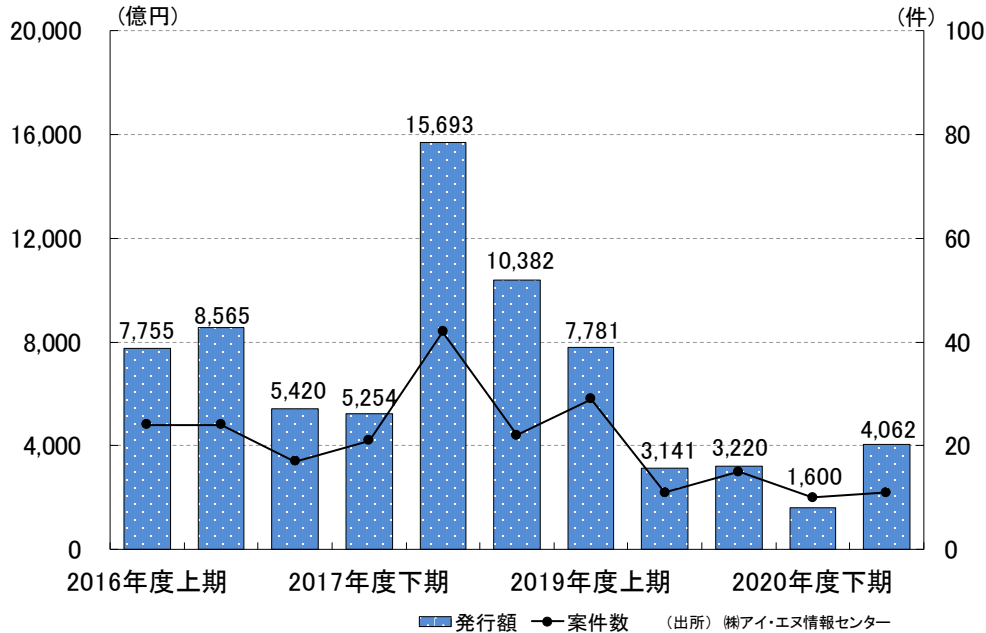
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・発行額は、前年度同期比3.6倍の1兆326億円となりました。
- ・発行体別ランキングでは、ソフトバンクグループが8,550億円(82.8%)の発行で1位となりました。
- ・主幹事ランキングでは、三菱UFJモルガン・スタンレー証券が2,695億円(26.2%)で1位となりました。

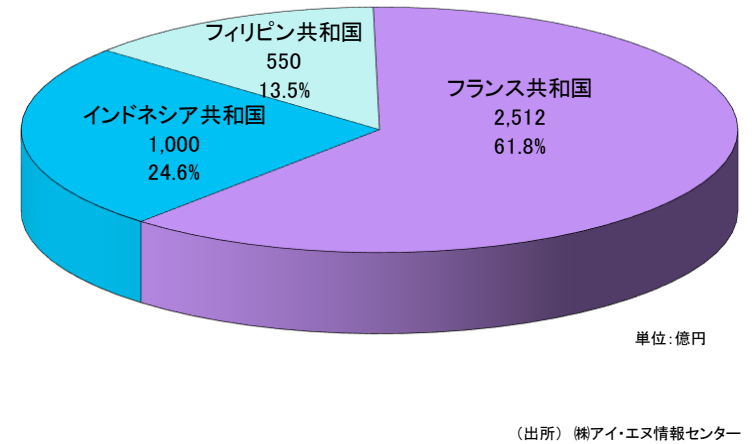
※普通社債:あかつき本社#21~25(計50億円)、SBI証券#1(1億円)は、主幹事会社の設定がない為、集計に含まれません。

5. サムライ債（1）発行額

【2016年度上半期～2021年度上半期 発行額・案件数】



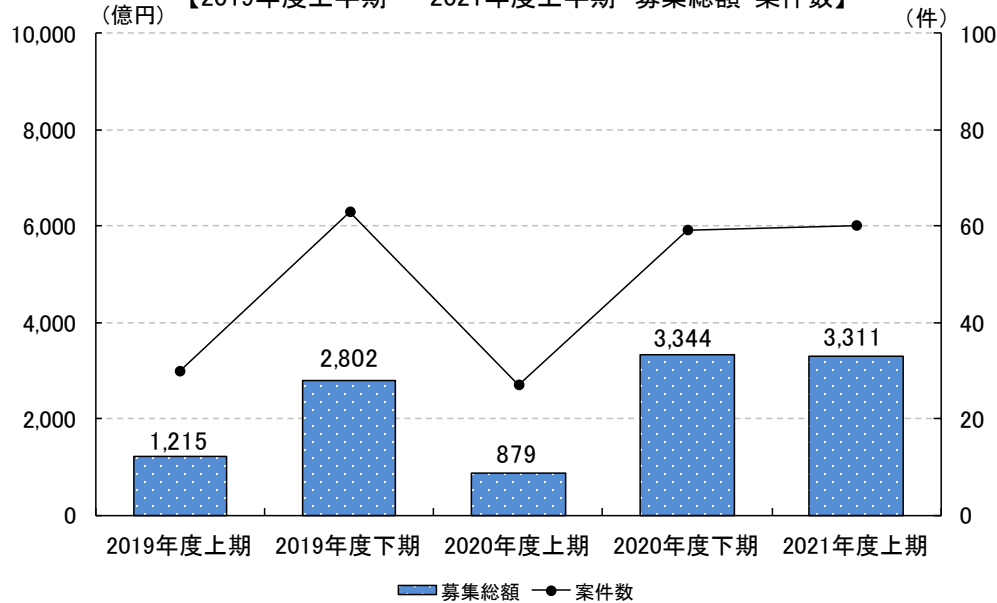
【2021年度上半期 国籍別発行シェア】



- ・発行額は、前年度同期比26.1%増の4,062億円となり、案件数は4件減の11件となりました。
- ・発行体の国籍数は3カ国となり、発行額ではフランス共和国が61.8%のシェアを占め1位となりました。

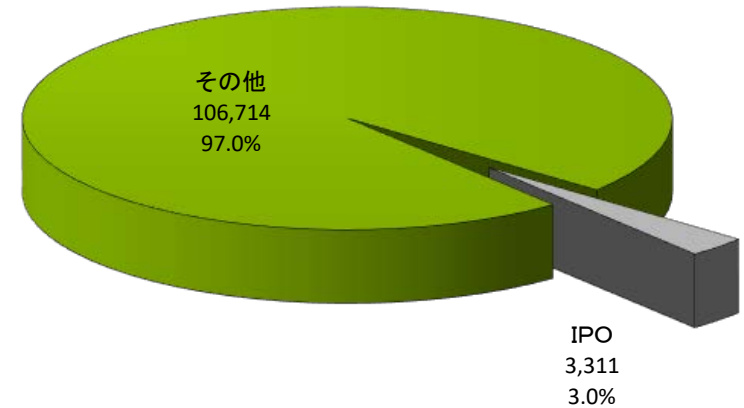
6. 新規公開（1）募集額

【2019年度上半期～2021年度上半期 募集総額・案件数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度上半期 資金調達総額】



単位: 億円

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・募集総額は、前年度同期比3.8倍の3,311億円となりました。案件数は33件増の60件となりました。
- ・募集総額規模別では、1億円以上が46件、50億円以上が6件、100億円以上が8件となりました。
- ・資金調達総額全体に占める割合は3.0%となりました。

6. 新規公開（2）業種別／発行体別ランキング

【2021年度上半期 業種別ランキング】

【2021年度上半期 発行体別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (1)	情報・通信業	1,883	56.9%
2 (2)	サービス業	478	14.4%
3 -	建設業	192	5.8%
4 -	投資法人	171	5.2%
5 -	非鉄金属	107	3.2%
6 (7)	医薬品	95	2.9%
7 -	食料品	92	2.8%
8 (9)	機械	76	2.3%
9 (4)	化学	65	2.0%
10 (3)	その他製品	56	1.7%

順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集方法	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	4194	ビジョナル	情報・通信業	グローバル	公募・売出	野村 他3社	682	20.6%
2	4373	シンプレクス・ホールディングス	情報・通信業	グローバル	売出	SMBC日興 他3社	358	10.8%
3	4375	セーフィー	情報・通信業	グローバル	公募・売出	SMBC日興 他1社	252	7.6%
4	4071	プラスアルファ・コンサルティング	情報・通信業	グローバル	公募・売出	野村	251	7.6%
5	5074	テスホールディングス	建設業	グローバル	公募・売出	大和	192	5.8%
6	2989	東海道リート投資法人	投資法人	国内	公募・売出	みずほ 他1社	171	5.2%
7	4489	ペイロール	情報・通信業	グローバル	公募・売出	野村	109	3.3%
8	5759	日本電解	非鉄金属	グローバル	公募・売出	SMBC日興	107	3.2%
9	6227	AIメカテック	機械	国内	売出	みずほ	76	2.3%
10	7372	デコルテ・ホールディングス	サービス業	グローバル	公募・売出	SMBC日興 他1社	73	2.2%

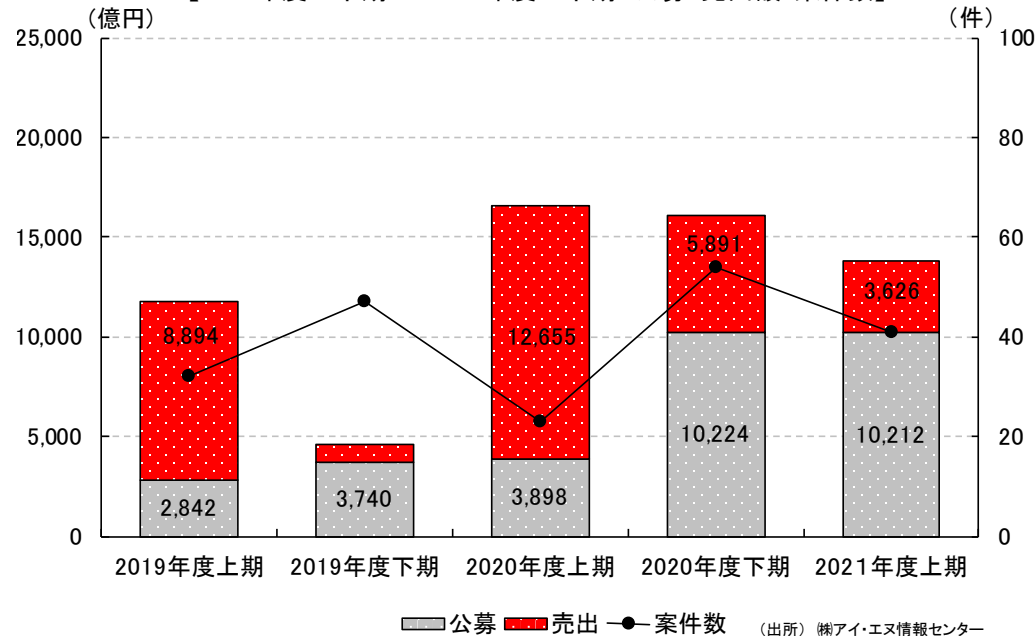
※業種は、東証33分類。 (出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

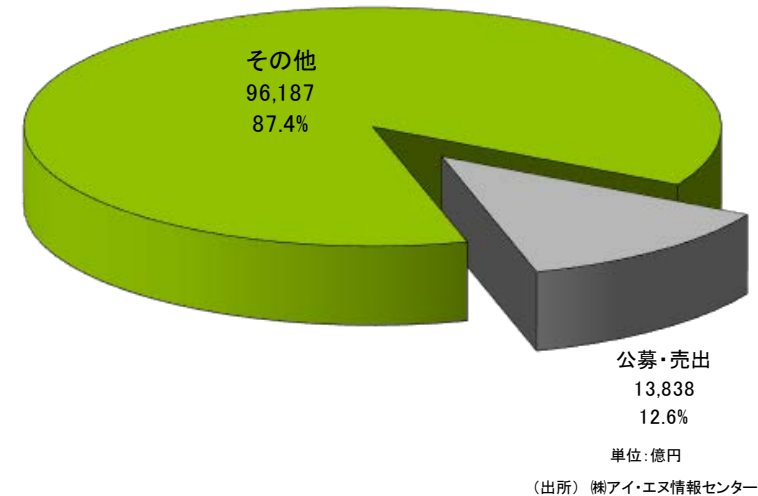
- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が56.9%を占め、1位となりました。
- ・業種別ランキングでは、上位3業種で77.1%を占めました。
- ・発行体別ランキングでは、10社中8社がグローバル市場での発行となりました。

7. 公募・売出 (1) 募集額

【2019年度上半期～2021年度上半期 公募・売出額・案件数】



【2021年度上半期 資金調達額】



- ・公募・売出の募集総額は、前年度同期比16.4%減の1兆3,838億円となり、案件数は18件増の41件となりました。
- ・公募は、前年度同期比2.6倍の1兆212億円、売出は71.4%減の3,626億円となりました。
- ・資金調達全体に占める割合は、12.6%となりました。

7. 公募・売出 (2) 業種別／発行体別ランキング

【2021年度上半期 業種別ランキング】

順位 (前期)	業種	募集額 (億円)	シェア
1 (10)	電気機器	4,778	34.5%
2 -	陸運業	2,631	19.0%
3 (2)	投資法人	2,560	18.5%
4 (4)	情報・通信業	1,359	9.8%
5 (8)	化学	867	6.3%
6 (6)	小売業	654	4.7%
7 (9)	建設業	360	2.6%
8 (7)	食料品	175	1.3%
9 (3)	サービス業	149	1.1%
10 (5)	不動産業	145	1.0%

※業種は、東証33分類。

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度上半期 発行体別ランキング】

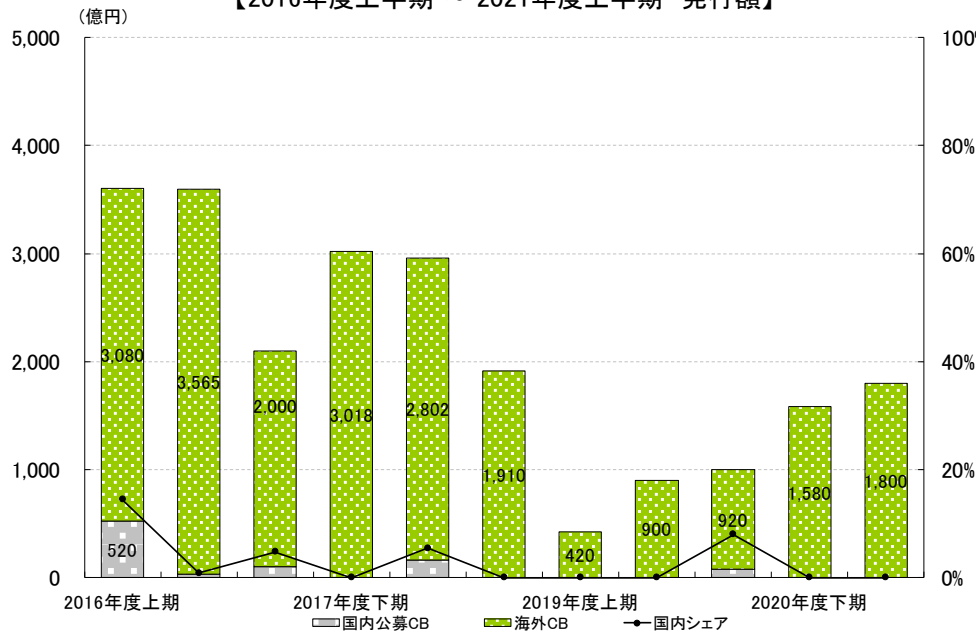
順位	コード	発行体	業種	発行市場	形態	主幹事会社	募集額 (億円)	シェア
1	6723	ルネサスエレクトロニクス	電気機器	グローバル	公募・売出	Morgan Stanley & Co. International plc 他9社	4,256	30.8%
2	9021	西日本旅客鉄道	陸運業	グローバル	公募・売出	野村 他5社	2,631	19.0%
3	4004	昭和電工	化学	グローバル	公募・売出	みずほ 他5社	867	6.3%
4	4733	オービックビジネスコンサルタント	情報・通信業	グローバル	売出	野村 他2社	533	3.9%
5	6951	日本電子	電気機器	グローバル	公募・売出	三菱UFJモルガン・スタンレー	458	3.3%
6	3197	すかいらくホールディングス	小売業	グローバル	公募・売出	野村 他5社	449	3.2%
7	4478	フリー	情報・通信業	海外	公募・売出	Morgan Stanley & Co. International plc 他2社	407	2.9%
8	8984	大和ハウスリート投資法人	投資法人	グローバル	公募・売出	大和 他5社	374	2.7%
9	1911	住友林業	建設業	国内	公募・売出	大和	360	2.6%
10	3994	マネーフォワード	情報・通信業	海外	公募	Mizuho International plc 他2社	329	2.4%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・業種別ランキングでは、電気機器が1位となり、全体の34.5%を占めました。
- ・上位3業種(電気機器、陸運業、投資法人)のシェアは、72.0%となりました。
- ・発行体別ランキングでは、上位10社中9社がグローバル・海外市場案件となりました。

8. 転換社債

【2016年度上半期～2021年度上半期 発行額】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度上半期 発行体別ランキング】

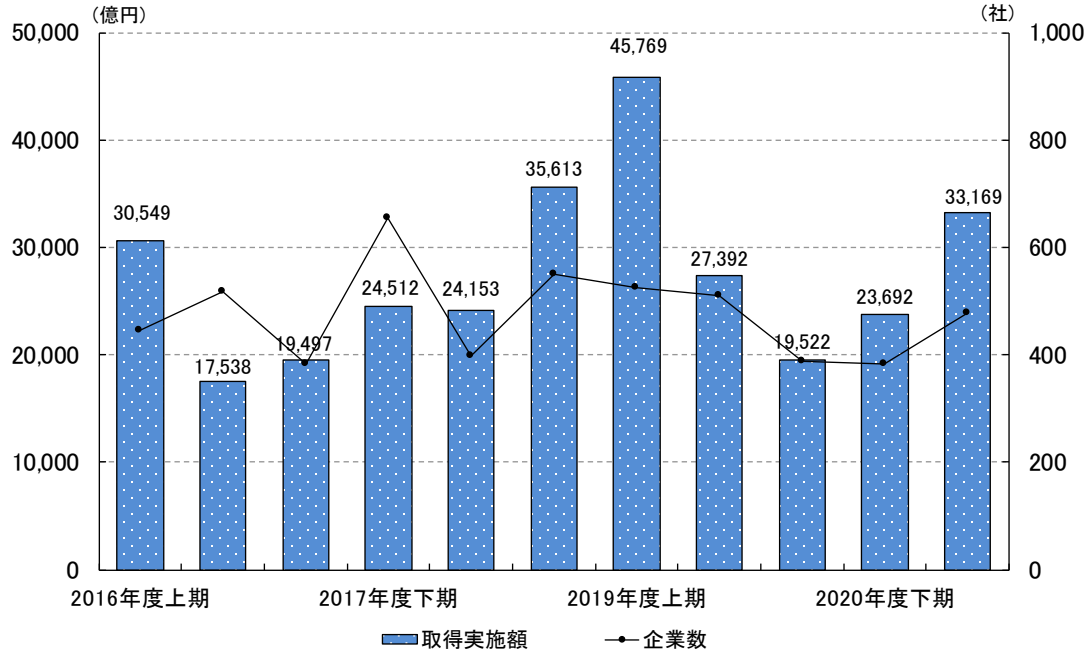
順位	コード	発行体	業種	発行市場	募集総額 (億円)	主幹事会社
1	4385	メルカリ	情報・通信業	海外	500	Morgan Stanley & Co. International plc 他4社
2	6141	DMG森精機	機械	海外	400	Nomura International plc 他3社
3	4565	そーせいグループ	医薬品	海外	300	J.P.Morgan Securities plc 他1社
3	8086	ニプロ	精密機器	海外	300	Mizuho International plc
5	3769	GMOペイメントゲートウェイ	情報・通信業	海外	200	SMBC Nikko Capital Markets Limited 他1社
6	8051	山善	卸売業	海外	100	Nomura International plc

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・転換社債の発行額は、前年度同期比80.0%増の1,800億円となりました。
- ・転換社債は、海外CBのみの発行となりました。
- ・発行体別ランキングでは、メルカリが500億円の海外CBを発行し1位となりました。

9. 自己株式(1) 取得

【2016年度上半期～2021年度上半期 取得実施総額・企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度上半期 業種別ランキング 上位5社】

順位(前期)	業種	金額(億円)	シェア
1(1)	情報・通信業	7,605	22.9%
2(4)	保険業	5,110	15.4%
3(3)	サービス業	3,102	9.4%
4(24)	輸送用機器	3,076	9.3%
5(7)	電気機器	2,842	8.6%

(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2021年度上半期 発行体別ランキング 上位5社】

順位(前期)	コード	発行体	金額(億円)	シェア
1(1)	9984	ソフトバンクグループ	5,110	15.4%
2-	7181	かんぽ生命保険	3,589	10.8%
3-	6178	日本郵政	2,500	7.5%
4-	7203	トヨタ自動車	2,500	7.5%
5(70)	8031	三井物産	1,162	3.5%

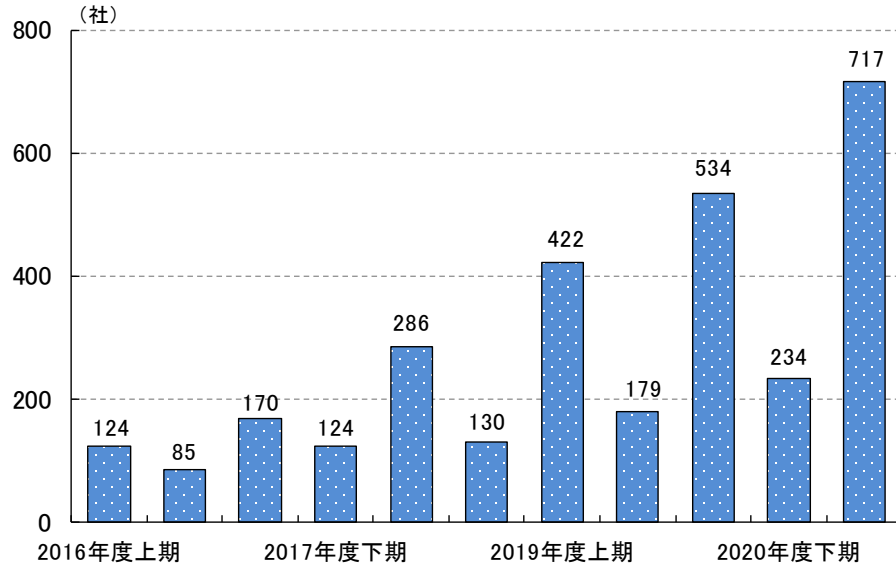
(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・取得実施総額は、前年度同期比69.9%増の3兆3,169億円となりました。3兆円を超えるのは2年ぶりとなりました。(参考 2019年度上半期:4兆5,769億円)
- ・業種別ランキングでは、情報・通信業が前期に引き続き1位となりました。
- ・発行体別ランキングでは、5,110億円の自己株取得を実施したソフトバンクグループが1位となりました。

※【自己株TOB】公開買付中の価格未定案件:西松建設(1820)、パイブHD(3919)

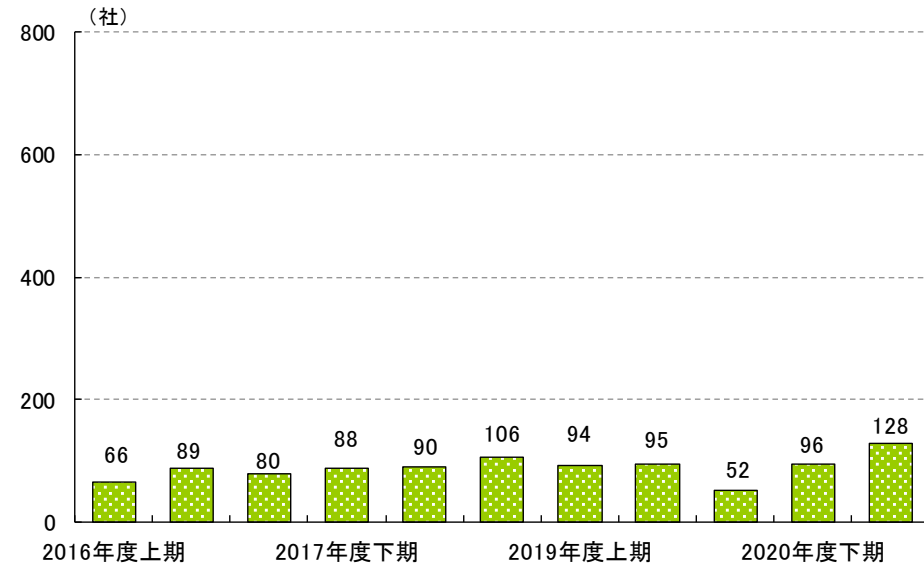
9. 自己株式(2) 処分・消却

【2016年度上半期～2021年度上半期 処分実施企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

【2016年度上半期～2021年度上半期 消却実施企業数】



(出所) ㈱アイ・エヌ情報センター

- ・処分実施企業数は、前年度同期より183社増の717社となり、金庫株解禁(2001年10月1日商法改正)以降、過去最高社数となりました。また、717社中686社が第三者譲渡による処分方法となりました。
- ・消却実施企業数は、前年度同期より76社増の128社となり、金庫株解禁以降、過去最高社数となりました。

このレポートのクライテリアについて

集計カテゴリー	普通社債	公募で発行された一般事業債、電力債(10電力+東京電力パワーグリッド)、銀行債、投資法人を対象に集計。自社債を含む。公的資金発行、国債、政府保証債、地方債、財投機関債を除く。
	証券化商品(ABS)	国内公募ABS、サムライ公募ABS、財投機関国内公募ABSを対象に集計。
	サムライ債	公募案件を対象に集計。 TOKYO PRO-BOND Market上場銘柄を対象に集計。 アルゼンチン共和国のエクステンジ・オファー(債券の交換)案件は集計対象外。
	新規公開、公募・売出	普通株式、投資口を対象に集計。種類株式、新株予約権を除く。 オーバーアロットメントによる売出を含む。
	転換社債	転換社債型新株予約権付社債(50名以上の募集)を対象に集計。
	自己株式	普通株式を対象に集計。金庫株解禁以降(2001年10月1日商法改正)を対象に集計。
集計方法	額面で集計。 普通社債、個人向け債券、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は日本国内で発行された案件を対象に集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、日本の国内企業が国内または海外で発行した案件を対象に集計。 各係数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合あり。	
ランキング	ランキングは、引受額比率で集計。ただし、引受額が不明な案件は主幹事数按分で集計。 上位5社または上位10社までを対象に集計。 金融機関名称は、2021年9月30日時点の名称。 金融機関名は、弊社が設定したグループ名で表示。集計は、国内外の実績を合算。	
集計対象期間	2021年9月30日までに適時開示したものを集計	
集計日ベース	普通社債、財投機関債、証券化商品(ABS)、サムライ債は発行日ベースで集計。 新規公開、公募・売出、転換社債は、効力発生日(受渡日・新規公開日)ベースで集計。 自己株式は、適時開示されたものを公表日ベースで集計。	



本内容についてのお問い合わせ
(株)アイ・エヌ情報センター
E-mail: support@indb.co.jp

<https://www.indb.co.jp/>



公式 Facebookページ(URL)
<https://www.facebook.com/indb.co.jp/>